

【大会注意事項】

小金井市ソフトボール連盟で主催する各大会は、当該年度の J S A オフィシャルルールにて行います。主な大会注意事項は下記のとおりです。

1. 試合開始後 6 5 分を過ぎた場合、新しいイニングには入りません。
2. 7 回終了および時間内で同点の場合、即、タイブレーカーを行います（時間内を限度とします）。それでも決着がつかない場合は抽選とします（FP は最後の守備 9 人）。
3. 得点差コールドは 3 回以降 15 点差、4 回 10 点差、5 回以降 7 点差とします。大会により、適用されない場合もあります。
4. 試合開始時間に規定の人数がそろわないチームは棄権とみなされます。
5. 背番号のついていない選手は、出場を認めません。
6. 試合前のフィールドイングは、行いません。
7. 男女とも捕手は必ずマスク、スロートガード、ヘルメット、プロテクター（FP のみ）、レガーズを着用してください。これらの用具をつけることを拒否した選手は試合から除かれます。
8. 打者、走者、捕手は必ずヘルメットを着用してください（FP, SP とも。ただしジョイフルは除く）。捕手を除き、ヘルメットは両耳あて付きのものを着用してください。
9. ファールボールの回収、雨天時などのボール拭きは、原則として攻撃側が行います。
10. ケガなどの責任は、いっさい負いませんのでご注意ください（スポーツ保険に加入することをお勧めします）。
11. 当日のグラウンド設営、責任審判、事務局などの担当は必ず果たしてください。
12. 当日、試合に出場する予定の登録選手は、必ず打順表に記載してください。
13. リーグ戦実施時、順位は、①勝敗、②対戦相手との結果、③総失点によって決定します（なお、予選時、イニング数が異なることを考慮して予選順位を決定する場合、①勝率>②総失点率が少ない>③総得点率が多い>④抽選 となります）。

【代表者会議】

- ・代表者会議での申し合わせ事項がある場合もあります。
代表者会議には、必ず、チームから 1 名以上、出席するようにしてください。
（雨天時の連絡先も、代表者会議にて案内があります）
- ・詳細は当日の朝、大会開始前に確認してください。
なお、選手の追加・変更は、大会当日の開会式前までとします。

【ベンチ】

- ・ベンチは抽選番号の若いほうを 1 塁側とします。連続試合の場合は移動しません。

【補足】ジョイフルルール適用の場合

「プレーヤー」

1. エキストラプレーヤー(EP)を採用したチームは11人で攻撃を行います。エキストラプレーヤーは打撃だけでなく他のプレーヤーと交代して守備につくこともできます。(注)スローピッチのDPルール、EHルールとは異なります。
2. スターティングプレーヤーであればエキストラプレーヤーも再出場できます。
3. プレーヤーが走者になった時、健康上の理由で交代する時は、球審の了解を得て臨時代走を出すことができます(臨時代走には別途注意点がありますが省略します)。

「試合」

1. 正式の試合は、7回とします。得点差によるコールドゲームは、採用しません。
2. 試合開始後、50分を過ぎたら新しいイニングには入りません。ただし、5イニングまでは行います。
3. 時間制限のため7イニングできないと審判員が判断した時は、あらかじめ「次のイニングを最終回とする」と通告します。
4. 1イニングの得点が、5点に達したら攻守交代とします。ただし、5点めを入れた打者の打点はすべて認められます。なお、最終回は表裏ともに得点制限を行いません。
5. 7イニング終了時または規定時間経過後に同点の場合は、ベンチに入っているプレーヤーの中からチームの代表5人ずつによる抽選を行い、勝敗を決めます。ただし、決勝戦はタイブレーカーを実施します。

「投球」

1. 投手は、軸足を投手板に触れて立ち、自由足は投手板の横幅よりも内側で地面に触れていることが必要です。
2. 投手は、身体の前面を打者に向け、球を片手または両手で持って、1秒以上5秒以内完全停止した後に、投球動作を起こさなければなりません。
3. 投球は打者の身長以上、身長2倍以下の高さでアーチを描くように投げなければなりません。

「打撃」

1. 打者が投球をバントしたり、チョップヒット(打球を地面にたたきつけてバウンドさせる打法)をしたりすると、アウトになります。
2. 2ストライク後のファールボールは、打者アウトとなります。
3. デッドボールはありません。ボールとなります。